

エコアクション21 環境経営レポート



取組期間 2023年 4月～2024年 3月
発行日 2024年 5月 5日



株式会社
北陸グリーンサービス

■企業理念

株式会社北陸グリーンサービスの企業理念

- 1.当社は緑化工事を通じて環境との調和を図り、地域社会の発展に貢献する。
- 2.社会の信用と顧客の信頼を基として社業の発展を図る。
- 3.技術と環境を重視し、顧客期待の品質と信頼性を提供する。

■環境方針

当社は、当社の経営理念に基づき、環境との共生・調和、環境への取組を最重要課題として認識し、自ら責任を持ち、全社一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取り組み、環境負荷を継続的に削減していきます。

当社では、事業活動に伴う環境への負荷を削減するため、以下の取り組みを行います。

- ① 事務所内の電気使用のあり方を見直し、省エネルギーに取り組みます。
- ② 熱効率の高いエアコン等の省エネルギー設備の導入を図ります。
- ③ 剪定枝の排出のあり方を見直し、廃棄物の削減に取り組みます。
- ④ 排ガス及び排水について、自主管理し、公害の防止に取り組みます。
- ⑤ 環境経営レポートを公表するなど、特に地域住民の皆様との環境コミュニケーションに積極的に取り組みます。
- ⑥ 緑化建設工事業として、ヒートアイランド現象を抑制するために特に次の工法を採用する。
 - ・ 公園工事にあたっては緑地面積の拡大を図り芝生面積の増加を計画する。
 - ・ 街路樹工事にあたっては NO_x、SO_x の吸着率の高い樹木を選定して植栽を行う。
 - ・ 壁面や屋上緑化の提案を積極的に行い都市温暖化の防止につとめる
 - ・ 剪定枝、伐採木の処理により効率的に積載運搬しリサイクルチップへの転用を行う。
- ⑦ 環境保全対策関係の各法に照らして遵守する。
- ⑧ 農薬等、劇毒物はその管理を適正に実施する。

制定日：2004年 5月 1日

改定日：2024年 5月 5日

株式会社 北陸グリーンサービス

代表取締役社長 松平 博之 

1. 事業活動の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 北陸グリーンサービス

代表取締役社長 松平 博之

(2) 所在地

石川県金沢市南四十万3丁目39番地2

石川県金沢市四十万6丁目1番地（倉庫）

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 代表取締役社長 松平 博之

担当者 環境管理担当者 松平 博之

連絡先 電 話 076-296-8118

FAX 076-298-1245

(4) 事業の内容・規模

許可番号 石川県知事許可（特－3）第8613号

許可の有効期限 令和3年5月6日～令和8年5月7日

許可の種類 建設業（造園工事業）、土木工事業、石工事業、
水道施設工事業、とび・土工工事業、ほ装工事業

資本金 3,000 万円

年間平均完成工事高 150 百万円

オフィス延べ床面積 261.8 m² (203.5 m²+58.3 m²)

(5) 認証・登録範囲

組織…本社・倉庫

活動…造園工事業

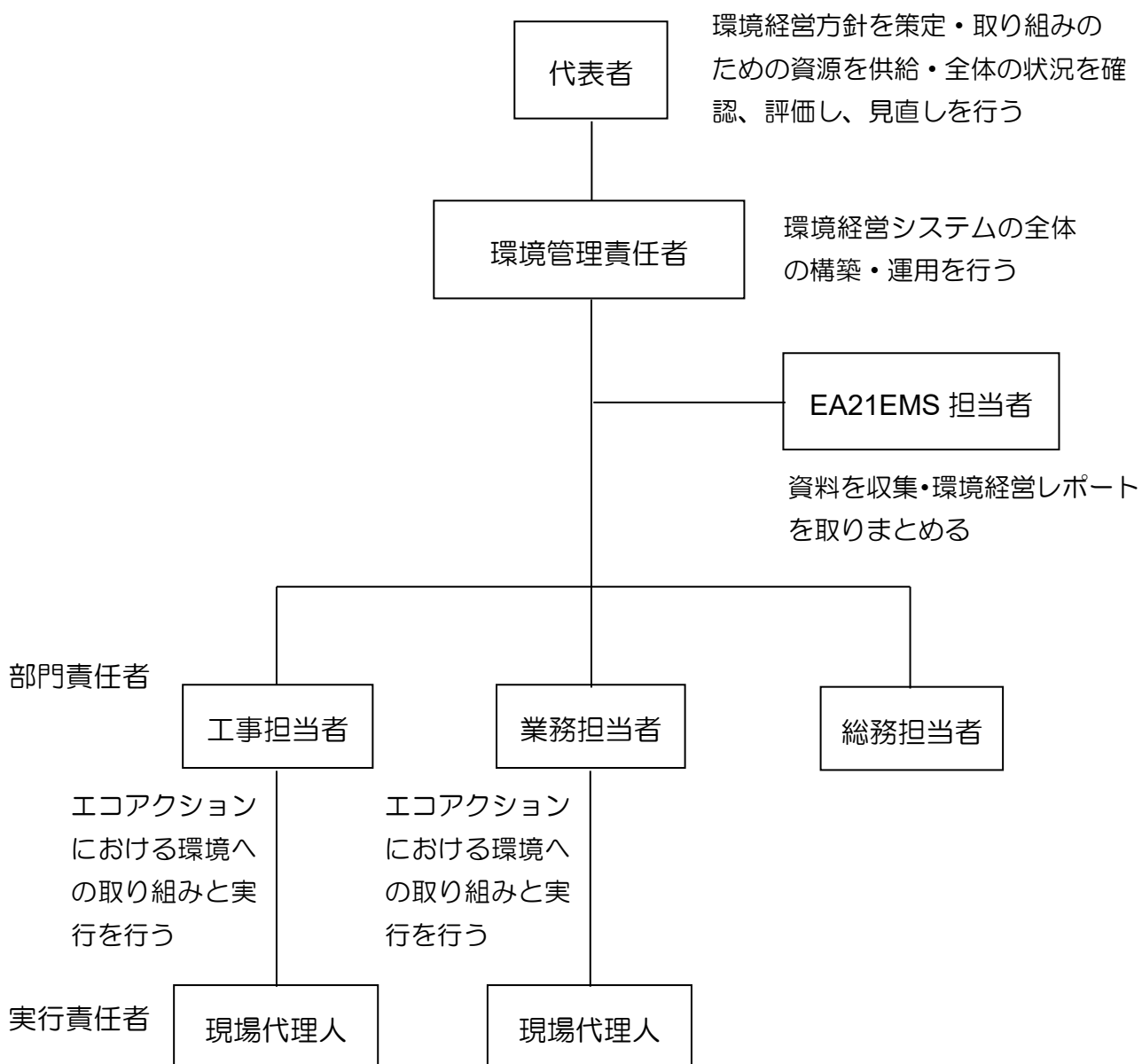
対象範囲…造園工事の施工及び維持管理業務

2. 実施体制の構築

エコアクション21を実行し、その結果を評価し、見直しするための実施体制を構築し、それぞれの責任と権限を定め、全員に周知する。部門責任者は各部門について責任を持つ。

実行責任者は取り組みについて実施する。EMS担当者は取りまとめを定期的に評価確認する。

■組織図



3. 環境経営目標

3. 1 当社の環境経営目標と関連するSDGs

当社は、これまでもグリーン（緑）にこだわりを持って持続可能な社会への課題に取り組んでまいりましたが、SDGs との関連を整理し、今後も事業活動を通して、社会課題の解決に貢献していきます。

環境経営目標項目		関連するSDGs				
		6	11	12	13	15
		安全な水と持続可能な管理	住み続けられるまちづくり	持続可能な生産と消費形態	気候変動及びその影響の軽減	陸生生態系の保護・回復、生物多様性毀損阻止
1	二酸化炭素排出量の削減					
	・電気の使用量の削減				13.3	
	・ガソリンの使用量の削減				13.3	
	・軽油使用量の削減				13.3	
2	大気浄化植物の植栽		11.7			15.8
	・Nox, Soxを吸着する街路樹の植栽		11.6			
	・CO2を吸収する植物の植栽				13.3	
3	農薬の適切な管理			12.2	13.3	
4	剪定屑のリサイクル(RPF燃料)			12.5	13. 3	
5	水使用量の削減	6.4				
6	農薬の適正使用		11.6	12.4		
7	里山の生態系の保全及び生物多様性毀損の阻止(商品開発とステークホルダー・エンゲージメント)					
	・能登ヒバの抗菌性を活用した商品開発			12.4		15.2
	・孟宗竹の抗菌・防臭を活用した商品開発					15.4
	・捨てていたものを見直す活動		11.6			15. 1
	・竹炭を活用した商品開発			12.4		15. 1
	・里山生業の商品開発					15. 1

3. 2 中期目標（数値目標）

当社については、以下の目標を掲げて環境活動に取り組んでいきます。

二酸化炭素排出量の削減、資源の使用量削減についてはそれぞれ減少を目標値とする。

リサイクルチップと大気浄化植物植栽の各項目については増加を目標値とする。

項 目	単位	目標			
		基準値 2021 年	2022 年度	2023 年度	2024 年度
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	25,183	24,932	24,680	24,428
・電気使用量の削減	kWh	4,435	4,391	4,346	4,302
・ガソリン使用量の削減	L	3,201	3,169	3,137	3,105
・軽油使用量の削減	L	6,025	5,965	5,905	5,844
・液化石油ガス（LPG）の削減	kg	43.68	43.24	42.81	42.37
コピー用紙使用量の削減	kg	100	99	98	97
水総使用量の削減	m3	186.00	184.14	182.28	180.42
大気浄化植物植栽本数 （高木のみ）の増加	本	370	374	377	381
大気浄化植物植栽面積 （芝生面積）の増加	m2	4,450	4,495	4,539	4,584
リサイクルチップの再生化率維持	%	99	99	99	99
農薬の適正な管理	—	適正な管理 に努める	適正な管理 に努める	適正な管理 に努める	適正な管理 に努める

※電力のCO2発生量については 北陸電力2023年度実績の実排出係数0.481（kg-CO2/kWh）を使用した。

4. 環境経営計画（2023 年度）

目 標		具体的な取り組み	責任者
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	①不要な照明を消す ②エアコンによる室温管理の負荷軽減の徹底 ③順次 LED 化を進め省電力化を図る	松平博之
	ガソリン使用量の削減	①騒音、振動等については、関係法令による規制を遵守するとともに、公害の防止に取り組む。 ②輸送効率化の観点から、積載率の向上についての目標を検討した結果を踏まえ、今年度以降も踏襲する。	松平博之
	軽油使用量の削減	③各車輛のタイヤ空気圧を定期的にチェックし、アクセルワーク等エコドライブを社内に徹底し、車輛の燃費低減に努力する。 ④車輛更新時に順次省エネ車の導入を検討する	
	液化石油ガス（LPG）の削減	省エネ型に器具交換	松平博之
コピー用紙使用量の削減		①コピー用紙については、2004 年度から、再生紙に切り替えており、両面コピーの徹底等により、コピー用紙の使用量を減らすことを目指す。	松平博之
水総使用量の削減		給排水関係の管渠の定期点検	松平博之
大気浄化植物植栽本数（高木のみ）の増加		①大気浄化植物植栽本数（高木のみ）前年比増加を目指す。 ②大気汚染防止のための対策として Co2、Nox、Sox 吸着度の高い樹木の植栽数を増加させる。	松平博之
大気浄化植物植栽面積（芝生面積）の増加		①大気浄化植物植栽面積（芝生面積）前年比増加を目指す。 ②ヒートアイランド防止のための対策として、さらに張り芝面積の増加に努める。	松平博之
リサイクルチップ		リサイクルチップ搬入比率 99%以上を維持目標とする。	松平博之
農薬の適正な管理		農薬の使用量は僅かであるため、農薬の適正使用を定期的に確認する。	松平博之
その他取り組み		①石川県の実施する県民エコライフ運動に参加する。	松平博之

5. 環境経営目標とその実績

(1) 環境経営目標の達成状況（実績）

取組期間 2023年 4月 ～ 2024年 3月

目的	単位	基準値 2021 年	目標	実績	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO2	25,183	24,680	27,773	×
・電気使用量の削減	kWh	4435	4,346	4,685	×
・ガソリン使用量の削減	L	3201	3,137	3,634	×
・軽油使用量の削減	L	6,025	5,905	6,577	×
・液化石油ガス（LPG） の削減	kg	43.68	42.81	39.12	○
コピー用紙使用量の削減	Kg	100	98	104.00	×
水総使用量の削減	m3	186	182.28	143.00	○
大気浄化植物植栽本数 （高木のみ）の増加	本	370	377	445	○
大気浄化植物植栽面積 （地被類植栽）の増加	m2	4,450	4,539	1,350	×
リサイクルチップの増加	%	99	99	99	○
農薬の適正な管理	—	適正な管理 に努める	適正な管理 に努める	管理できた	○

(2) 達成状況のコメント

二酸化炭素排出量の削減	作業量の増加に伴い各種資源の消費量が増加した為、目標を達成できなかったが乗り合わせなど、削減の手法を確立可能。
電気使用量の削減	社内の環境意識を高めた結果、電気使用量の消費が減少をたどってきたが、事業量の増加により増加しており今後削減を目指す。
ガソリン使用量の削減	上記同様。
軽油使用量の削減	作業量の増加に伴い軽油使用の消費が増加した為、目標を達成できなかった。
液化石油ガス（LPG）の削減	使用機器の減少で液化石油ガス使用の消費が減少した為目標を達成できた。
コピー用紙使用量の削減	コピー用紙使用量は、総量では前年度に比べて増加した。リサイクル化のため両面コピーとし、すべてリサイクル品とする。
水総使用量の削減	節水への取り組みは継続しており昨年度に比べて使用量が減少。目標達成となった。
大気浄化植物植栽本数（高木のみ）の推進	発注量の増加と業務の比率が拡大した結果、本数が増加している。
大気浄化植物植栽面積（地被類植栽）の推進	発注量の減少と管理業務の比率が拡大した結果、面積が減少している。
リサイクルチップの増加	リサイクルチップ材の搬入量に大きな変動はなかったがリサイクルチップの搬入はできた。
農薬の適正な管理	農薬の適正な管理はできた。

6. 主要な環境経営計画の内容（2023年度）

（1）工程における環境への負荷の低減・管理

当社では、熱効率の高いエアコンをはじめとして、省エネルギー設備や公共下水道、部分照明設備が既に導入されており、これらの設備の管理を適切に行うことが、環境負荷低減の第一歩であり、生産活動で発生する材は全てリサイクル・再使用を確実にする。

① エアコンによる室温管理の負荷軽減の徹底
② 給排水関係の管渠の定期点検
③ 事務所における昼休みの消灯の徹底。順次 LED 化を進め省電力化を図る
④ ヒートアイランド防止のための対策として、さらに張り芝面積の増加に努める。
⑤ 大気汚染防止のための対策として Co2、Nox、Sox 吸着度の高い樹木の植栽数を増加させる。
⑤ 剪定枝などの排出については、効率良く積み込みリサイクル化を確実に行う。
⑥ 農薬管理の取り組みを確実に行う
⑧ “県民エコライフ大作戦”に参加する。
⑨ 積載率の向上をさらに進める。（パッカー車への積載を推奨） アイドリングストップを更に徹底する。

(2) 主要な環境経営計画の取組結果と評価及び見直しの結果（MR）

当社では、熱効率の高いエアコンをはじめとして、省エネルギー設備や公共下水道、部分照明設備が既に導入されており、これらの設備の適切な管理に取り組んだ。

特に、以下の事項について、生産現場の管理を徹底させることに重点を置いた。

生産現場対象とは、⑤⑥⑦項目によるものとした。

石川県環境総合計画に沿った“県民エコライフ大作戦”の事業所用取組みに参加した。

2024年度も引き続き策定した取り組み内容を継続することとする。

取り組み	結果	評価
① エアコンの室温管理の徹底	年間を通じ消費電力は、平年並みを維持できた。	○
② 給排水関係の管渠の定期点検	行政の点検により問題・指摘はなかった。	○
③ 事務所における昼休みの消灯の徹底	全部署で実施できた。	○
④ ヒートアイランド対策として前年対比し、更に改善を図る。	全部署で実施できた。	○
⑤ 大気浄化対策として前年対比し、更に改善を図る。	全部署で実施できた。	○
⑥ 剪定枝	剪定枝を100%リサイクル施設へ搬入した。	○
⑦ 農薬管理の取り組みを確実に行う。	農薬の保管管理は確実にできた。	○
⑧ “県民エコライフ大作戦”に参加する。	石川県が進めるエコライフ大作戦に参加した。	○
⑩ 積載率の向上をさらに進める。 （パッカー車への積載を推奨） アイドリングストップを更に更新する。	実施できた。 工程・安全・品質・環境会議で周知した。	○

7. 代表者による全体の見直し（MR）

次年度（2024年度）も以下の取り組み内容を引き続き実施していく。

- 2030年度のエコアクション21活動の全体評価、見直しを踏まえて、引き続き設定した目標、活動計画の内容を実施する。
- 建設業複業化支援プログラムの推進によって発生する資材機材を活用して、竹炭の生産など更なるリサイクル・リユース・リデュースなどを実施する。
- 里山振興ファンド事業採択の内容に沿って資源の有効活用によって廃棄物の減量化を更に努めることとする。
- SDGsの活用による活動に取り組むための研究を開始、新規事業戦略の創出を目指す。
 - 15. 1 陸域・内陸淡水生体系及びそのサービスの保全・回復・持続可能な利用を確保する。
 - 15. 2 森林の持続可能な経営を実施し、森林の減少を阻止・回復と植林を増やす。
 - 15. 4 生物多様性を含む山地生態系を保全する。
 - 15. 5 絶滅危惧種の保護と絶滅防止のための対策を講じる。
 - 15. 8 外来種対策を導入し、生態系への影響を減らす。

8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

関連法規制等の一覧表及びそれらの遵守状況を確認した結果、環境法規制の違反及び苦情等はありません。

過去3年間、関係当局等から特に指摘は無かった。また、訴訟等も同様に1件も無かった。

(別表 1) 法律等の遵守状況 兼 取りまとめのチェック表

法令の名称	法令等の 遵守すべき内容	法令等の適用を 受ける設備等	項目 チェック	遵守チェック	
				上半期	下半期
特定家庭用機器再商品 化法 (家電リサイクル法)	特定家庭用機器廃棄の適 正な引き渡し、料金の支 払等	冷蔵庫、エアコン、洗 濯機	23/09/09	23/05/05	23/09/09
使用済自動車の再資源 化に関する法律 (自動車リサイクル法)	使用済自動車の適正な引 き渡し、料金の支払等	保有車両	23/09/09	23/05/05	23/09/09
騒音規制法	特定建設工事	—	23/09/09		
振動規制法	特定建設工事	—	23/09/09		
循環型社会形成促進基 本法	該当施設なし	一般廃棄物(紙ゴミ、 一般可燃ゴミ、一般 不燃ゴミなど)	23/09/09		
廃棄物の処理及び清掃 に関する法律	該当施設はないが、一般 廃棄物は金沢市の基準に 従って処理している。 処分許可業者と契約締結 マニフェストの発行状況 照合確認 保存期間(5年間) マニフェスト交付状況報 告	一般廃棄物 (管理業務による発 生剪定枝は協定によ り一般廃棄物として 処理し搬入届出書に よりリサイクル施設 に搬入) 産業廃棄物	23/09/09	23/05/05	23/09/09
フロン排出抑制法	漏洩防止の措置 機器の簡易点検(四半期 毎に実施) 点検等履歴の保存 廃棄時の適正な処理	業務用エアコン	23/09/09	23/05/05	23/09/09
毒物・劇物取締法	適正使用・保管・施錠・ 通報	保管庫	23/09/09	23/05/05	23/09/09
農薬取締法	農薬散布	農薬の安全使用・飛 散防止	23/09/09	23/05/05	23/09/09
建設工事標準仕様書 特記仕様書	仕様書の定めにより処理 を行う	排ガス対策適合機材	23/09/09	23/05/05	23/09/09

「里山の生態系の保全及び生物多様性毀損の阻止」の取組み

これまでに行った商品開発の例を紹介します。

能登ヒバについて

石川県木『能登ヒバ（档）』は
アスナロ（翌檜、学名： *Thujopsis dolabrata*）、ヒノキ科アスナロ属の常緑針葉樹
です。

青森県では「ヒバ」、秋田県では「ツガルヒノキ」、岩手県・山形県では「クマサキ」、石川
県・富山県では「アテ（貴、阿天）」、新潟県佐渡島では「アテビ」などと呼ばれていま
す。

石川県木『能登ヒバ（档）』は、能登ヒバから抽出される精油はヒノキチオール等の抗
菌性成分を非常に多く含んでおり、カビや細菌を寄せつけません。またシロアリ・ダニに対
する忌避効果や、高い殺虫作用が認められています。

天然のヒノキチオール の魅力

- 消臭
- 強力な殺菌・抗菌作用
- 抗ウィルス
- 防カビ対策 など



環境浄化スプレー アスナロミスト X-a



石川県木『能登ヒバ』の抽出エキスからつくられたやさしい香りの環境浄化スプレーです。

天然のヒノキチオール の抗菌作用により

- 消臭
- 殺菌
- 抗ウィルス など

いろいろなシーンで活躍します。

使用例

- ペット居住空間で
- マスク、ガーゼ、三角巾などの医療品に
- トイレや排水溝、ゴミ箱、下駄箱などの消臭に
- 衣類の消臭、滅菌に
- 昆虫カゴや鳥カゴの防臭に

化学合成物質は製造の段階から一切使用していません。

木の香りを軽減する独自製法により 小さなお子様や年配の方、療養中居住空間でのご使用にも安心です。

ライフスタイルに合わせ幅広くご利用ください。



能登ヒバ抽出エッセンシャルオイル（ヒノキチオール）やカテキンなどの天然成分配合によりバクテリア・カビなどの増殖を防ぎ、腐敗臭の発生を防止します。

各種病原菌の除菌にも活躍し、すでに発生した悪臭にも作用し、すばやい効き目で悪臭の原因をとり除き、瞬間消臭します。

化学合成物質は製造の段階から一切使用していません。

商品名	アスナロミスト トライアルファー
主成分	ヒノキチオールほか能登ヒバ抽出成分と、カテキンほかの緑茶抽出消臭殺菌成分。
使用方法	室内では空間に向け3～4回スプレーしてください。 ペット用品などには20cm程度離してスプレーしてください。
使用上のご注意	● あらかじめ目立たない部分で試し、縮み・しみ・色落ちなどを起こさないかご確認の上でお使いください。 ● 誤飲防止のため幼児の手の届く所に置かないでください。 ● 容器の破裂を防ぐため暖房器具の近くや直射日光下に長時間置かないでください。 ● ヒバやお茶のアレルギーのある方はご使用を控えてください。 ● 天然樹木抽出の為、まれに容器底部に沈殿ができることがあります。品質に問題は生じません。 ● 純白の衣類等、着色するおそれのあるものにはシミ防止の当て布を通すか、ご使用をお控えください。
内容量	250m L
保管期間	2 年程度

天然・新素材繊維

『新・竹取り物語』 Ho-Take II (ほっていくII)

孟宗竹から抽出したエキスを和紙に定着し布に織り込み、天然素材の持つ抗菌・防臭効果等を利用して慢性皮膚疾患や体臭抑制および浮遊性物質の除去などの効果が期待されます。

従来の製品のようにホルムアルデヒドの発散がほとんど認められないので繊維の公的検査基準をクリアして国際特許出願中です。

▶Ho-Take IIとは

衣料品ほか、従来では使えなかった分野、
直接敏感な肌に触れる用途にも
使用可能となりました

各種用途

- ・浮遊性物質対策マスク ・帽子・草履
- ・枕カバー&シーツ ・襟布
- ・タオル ・三角巾
- ・ハンカチーフ ・竹炭袋 など
- ・スカーフ

●ハーフサイズフェイスタオル



商品名	ハーフサイズフェイスタオル
材料	天然和紙, レーヨン
特徴	防臭・抗菌の天然素材 何度でも洗ってご使用できます



●和紙当て布マスクセット



商品名	和紙当て布マスクセット
材料	天然和紙, レーヨン
特徴	多孔質素材・ウィルス・浮遊性物質対策。 当て布は洗って何度でもご使用できます。 マスク本体は使い捨て。不燃布



『捨てていたものを見直す』プロジェクト

こどもの頃にかえって山で遊ぼう！

『捨てていたものを見直す』プロジェクトを考える！

こどもの頃にいつも遊んでいた近所の山は、今はどんな状態なのだろう？

近年、近隣の里山では、竹林の拡大が社会的な問題となり、多額の費用をかけて拡大防止に努めているという現状があります。この竹林や雑木林を積極的に伐採し、更に造園工事業者から廃棄物として排出している、木・草・竹などを、リサイクル化することにより、低コストで里山の保全を行い、地域社会への貢献と、社会資本整備に寄与する事業の計画が可能であると考えています。



○竹炭



消臭・防虫・空気の浄化
など様々な効果がある



○ペット用昆虫マット



○竹チップ織り込み新布



共同開発
(株)オリケン(いしかわプレミアムブランド認定社)
(株)トーカイケミカル



織り込み新布と竹炭を組み合わせた消臭効果のある置物